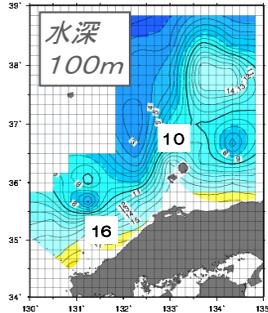
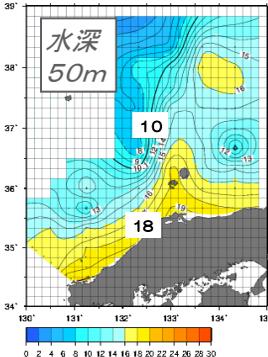


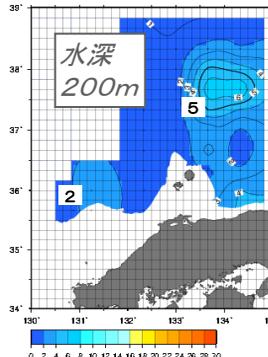
鳥取県沖と隠岐諸島周辺海域は21°C前後で先月より1°C上昇し、平年並の値となっています。



隠岐諸島周辺海域は15°C前後で、先月とほぼ同値でした。



鳥取県沖と隠岐諸島周辺海域は17°C前後で先月より1°C上昇し、沿岸部では平年並の値となっています。隠岐西方では平年より2°C低めとなっています。



隠岐の北東に大きな暖水があります。

水産試験場

今季の境港のクロマグロ水揚げ

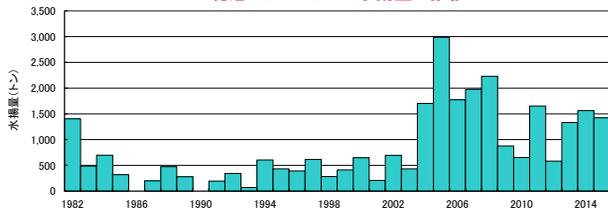
- 今季の境港のクロマグロは、初水揚げが5月29日(前年6月2日)、最終水揚げが7月22日(前年7月28日)でした。
- 水揚げ量は1,423トン(鯨・内蔵抜き重量)で、好調なペースで水揚げされ、ほぼ漁獲量の上限に達しました。
- 資源管理のため生産者の皆さんは、日本海でのクロマグロの漁獲量(小型魚を除く)の上限をこれまでの2,000トン→1,800トン(ラウンド重量)とし、8月は操業しないこととしています。



【今シーズンの特徴】

- ①6月当初からマグロ漁に向かう船団数が多かった。
- ②6月下旬から山陰沖に漁場が形成された(例年7月以降)
- ③漁獲サイズは、30～40kg(3歳魚)と60～70kg(5歳魚)。近年、非常に多く漁獲された30～40kgは減少し、60～70kgサイズが増加した。

境港のクロマグロの水揚げ量の推移



マジ・マグロ報告会

日時 7月31日(金) 午後1時30分～2時30分

場所 みさき会館 大会議室(境港市昭和町1番地先)

内容 (1)平成27年度マジ新規加入量調査の結果について
～マジ0歳魚の分布状況と今秋の漁模様～
(2)平成27年度クロマグロ水揚げ状況等について

どなたでもご参加いただけます。

平成27年4月から下記2社の広告を1年間掲載することになりました。

いつの時代も、技術とサービスをもって水産業・漁業の皆様を支援してまいります

西日本ニチモウ株式会社

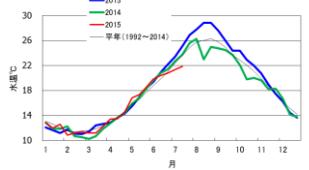
本社 山口県下関市小月小島2丁目3-17 〒750-1136
電話 083-282-4041(代表) FAX 083-282-0424
境港営業所 鳥取県境港市栄町67番地 〒684-0006 電話 0859-44-0475 FAX 0859-42-6330

鳥取沿岸の水温

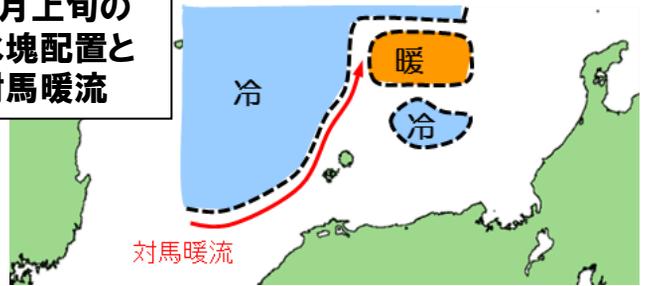
鳥取県栽培漁業センター 沈砂槽
(電話:0858-34-3321)

7月中旬 21.9°C

平年より1.7°C低め



7月上旬の水塊配置と対馬暖流



- 島根沖冷水の沿岸への張り出し：浜田沖で沿岸への張り出しが強い傾向にあります。
- 沖合の対馬暖流：主流は、島根沖から隠岐北方海域を通る流れが卓越しています。

*県内の漁獲情報については水産試験場ホームページ(鳥取県水産試験場で検索してください)に詳しく掲載しています、ぜひご利用ください。

★水産課からのお知らせ★

要注意!! 海の危険生物

海には毒を持っている生き物が生息しています。海水浴や魚釣りの際にこれらの生き物を見かけても、絶対にさわらないようにしましょう。

○クラゲ類以外の生き物は、かっこ館に展示されています。
○産卵したヒョウモンダコ等もおりますので、是非お越しください。



ヒョウモンダコ
ヒョウモンダコは体長10cm以下の小さなタコです。南方系の暖かい海を主な分布域とする生物ですが、夏場を中心に鳥取県沿岸でも出現します。唾液に猛毒があり、噛まれると呼吸困難や麻痺を引き起こし、最悪の場合死に至ることもあります。



アカエイ
アカエイは体の部分の大きさが80cm程度になる大型魚です。尾の部分に鋭い棘があり、この部分に猛毒があるため、大変危険です。



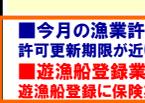
オコゼの仲間
オコゼやカサゴの仲間の一部の種は、ヒレの棘に毒があり、刺されると激しい痛みを伴います。



ゴンズイ
ゴンズイは海に住むナマズの仲間、背びれと胸びれの棘に強い毒があります。ゴンズイは群れて泳ぐことが多く、これはゴンズイ玉と呼ばれています。



クラゲ類
クラゲは種類によって毒性の強弱がありますが、触手(足)の部分に触れると皮膚が腫れ、人によっては呼吸困難などの症状を伴う場合もあります。



■今月の漁業許可証更新情報
許可更新期限が近いものはありません。
■遊漁船登録者の皆様へ
遊漁船登録に保険期間等の変更があった時は、変更申請をお願いします

栽培漁業センター

キジハタのPR活動を行いました。



県内外に鳥取県のキジハタをPRすることを目的として、6月20日～21日に開催された地場産物プラザわったいな(鳥取市賀茂町)の4周年大創業祭において、今、漁が最盛期を迎えているキジハタのPRを行いました。

イベントには40～60名ご参加頂きました。
○クイズを通じて、キジハタの生活や産卵放流の取り組みを勉強して頂き、大賑わいでした。

8月9日には、かっこ館にてキジハタのクイズに答えながら館内を回るクイズラリーを開催します。皆様のご来場お待ちしております!



ご来場いただいた皆様ありがとうございます。

共和水産株式会社

代表取締役社長 白須 邦夫

〒684-0006 鳥取県境港市栄町65番地
TEL 0859-44-7171 (代) FAX 0859-42-6530

